"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyocho Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

２０２１年７月 ～ ２０２２年６月

国際会長主題　「世界とともにワイズメン」
アジア会長主題　「100年を超えて変革しよう」
東日本区理事主題　「私たちは次の世代のために何ができるか？」
東新部部長主題　「何が問題か、どうしたら良いか、道は一つではない」

会　　長　土井　宏二
副 会 長　一
直前会長　今井　武彦

書　　記　今井　武彦
会　　計　髙津　達夫
担当主事　山梨　雄一

２０２２年３月本例会（721回）

（ 強調月間：ＣＳ／ワイズメネット ）

今　月　の　聖　句

善人、賢人、そして彼らの働きは神の手の中にある。　（コヘレトの言葉 9-1）

God controls the actions of wise and righteous people.　（Ecclesiastes 9-1）

３月 本例会（Zoom方式による）

日 時　2022年３月１５日（火） 18：00～19：30

ＵＲＬは１２日頃、城井廣邦君より送信されます

３月 ＣＳ／ワイズメネットについて

CS＝Community Service：地域社会、隣人への奉仕活動。お年玉付き年賀はがきの当選切手シートや現金での寄付になります。

ワイズメネット＝Y`s Mennettes:ワイズメン男性会員のパートナー。女性会員のパートナーの呼称は未定。

（伊丹 記）

HAPPY BIRTHDAY

6日　山梨 順子

結婚記念日おめでとう

該当者なし

年賀切手等でCS資金を集めよう！！

・年賀状 切手シート拠出にご協力ください。

・一人 1.250円のCS献金にご協力ください。

３月　本例会（Zoom）プログラム

	司 会　神保 伊和雄
開会点鐘	会 長　土井 宏二
ワイズソング	一 同
ゲスト・ビジター紹介	司 会
今月の聖句・感謝	今井 武彦
卓話 「インターナショナルな環境での子育て」	国際部統括　松本　数実氏
強調月間アッピール	長谷川 正雄
ハッピーバースデー・結婚記念日	司 会
スマイル	髙津 達夫
諸報告	
閉会挨拶	神保 伊和雄
閉会点鐘	会 長　土井 宏二

２０２２ 年 ２ 月 の 記 録（＊累計は期初からの24累計）

会員出席状況				メーキャップ記録	スマイル	4,000 円
正 会 員	10 名	出席(メネット)	0 名		ＢＦポイント 現金累計	0 円
功労会員	1 名	出席(コメット)	0 名		切手累計	
在籍者数	11 名	出席(ゲスト)	0 名			
出席(正会員)	8 名	出席(ビジター)	0 名	0 名	リングプル 累 計	325.2 kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	8 名	２月出席率 80%	むかで基金 今月分	5,549 円

会費振込先　みずほ銀行　亀戸支店 （普通） ３０１３０７１　東京むかでワイズメンズクラブ

２月　本例会報告

2月本例会は2月15日（火）18:00より、コロナ・オミクロン株の蔓延のため、オンラインのみにて開催されました。

司会の福島和州太郎君が所用のため欠席となったため、長谷川正雄君が司会を担当、土井宏二会長の点鐘により開会、ワイズソング、今井武彦君による聖句と感謝、今月はゲスト・ビジター共になく、むかでメンバーのみによる例会となりました。

今月のプログラムは、参加者全員による「昨年の反省と今年の抱負」を語るというもの。以下に各自の発言を抄録しました。（発言順）

髙津達夫：体が動かなくなってきた。心臓にはステント4カ所、左肺が白くなっており、体温が低い。今年はケジメとチャレンジとしたい。来期からは友の会に移行したい。

今井武彦：昨年は野外プログラムが出来なかったことが残念。在京新年会で「ランドセルギフト」を取り上げ、歩を進めていきたい。次期会長だが会員増強をしていきたい。

山梨雄一：以前、目黒、世田谷クラブを担当、間が空いてむかでクラブを担当したが、活力のあるクラブだと思う。来年度は、学校のカリキュラムを充実させていきたい。

城井廣邦：自分の限界に挑戦、バウハウスも一人で切り盛りしている。次々期部長として深尾さんと連携。ランドセルでは、櫻井啓子さんと連携、むかでに入ってほしい。

伊丹一之：シニアキャンプがコロナで行えないのが残念。ブリテンの写真要員として入会、Change! 2022 ニュースは今年いっぱい注力。学荘の若いOBの入会を期待。

神保伊和雄：キャンプにも韓国にも3年間行けなくて寂しい。神戸ポートのクリスマスにも2年欠席。2年出来なかった野尻での例会を復活したい。体調は今のところ良好。

土井宏二：5年前の咽頭がんは完治した。今年度、野尻学荘出身の会員3人が退会、自分も年度末で退会する。これからは地元に奉仕をしていきたい。

長谷川正雄：健康の大切さを毎日感じる83歳。車をやめて電動自転車だが、コントロールに難がある。町の表情が変わっているので、スケッチを残していきたい。

以上で出席者の発言を終わり、YMCA報告、神保君による閉会挨拶で、Zoomによる2月例会を閉じました。

（伊丹　記）

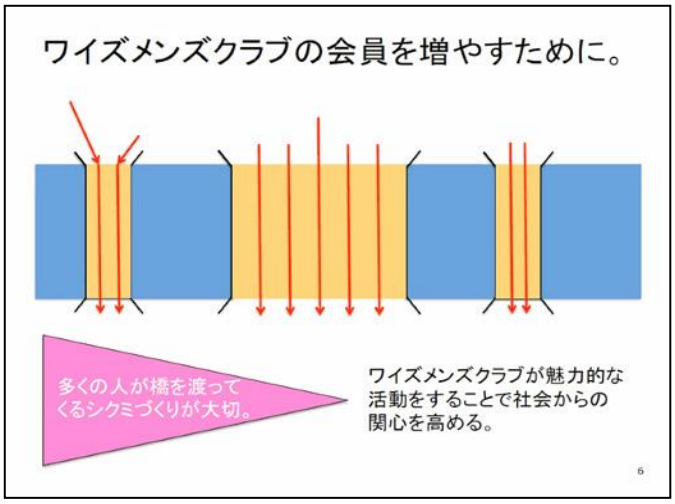
出席者：土井、伊丹、今井、城井、神保、髙津、長谷川、山梨

東新部EMCセミナーに参加して

2月12日、東新部EMCセミナーに参加して20分間の発表をしました。

何故会員が増えないのか。まず、会員を増やすためのマーケティング戦略を考えることが必要です。

最初に大切な事は、クラブ活動をメンバーが楽しんでいること。そして、友人、知人に話したくなることが重要と考えます。外部から見て、楽しそうだ！有意義だ！といった評価をいただいているかと言えます。ワイズメンズクラブがもっと外に目を向け、外部に楽しいをアピールすることが大切です。会員を増やすためには、会員になりたいと思えるほどの理念を、プログラムを通してリアルに魅せる必要があります。そして、年間を通して、多彩なプログラムを計画し、実施することから、「入会してもいいかなー」の扉が開いてきます。そうした状況に合わせて明確なメッセージをアピールし、共感の深度を深め、相手の心をつかむことが求められます。会員になっていただくために必要なのは、共感していただくストーリーがあるかになります。各クラブにいくつの共感が持てるポイントがあるかです。そのポイントが少なければ共感度が下がり、入会まで至らないと思います。各クラブに川を渡ってくる橋を何本も架け、少しでも多くの人が渡れるようにすることが求められます。評判が悪い、関心が持てないでは、橋は架からないと考えます。



多摩みなみクラブのプランター講座の共感拡大作戦は、多くの人に仲間になっていただき、その上で会員化へのアプローチをしようと考えています。そこには立派な作戦意識があることを認識する必要があります。私達東京むかでクラブは、「思い出のランドセルギフト」、秋にはシニア Y・Y・Y キャンプを計画しています。2つのプログラムは、入会促進するチャンスに溢れています。本気になって入会へのストーリー化に取り組んでみたいと考えます。

出席者：伊丹、今井、櫻井、城井、髙津　　（城井　記）

会　長　通　信

寒い日が続きます。昔はこの時期でもスキー、ゴルフ、暖かい国への海外旅行等出かけていましたが、今は年齢とコロナ禍で家に居る時間が多くなりました。独りの生活なので、つい動けなくなったらどうしようと考えてしまいます。娘一家との同居、有料老人ホーム、独り身の親友との共同生活、再婚? なるようになるでしょう。

むかでクラブでの櫻井さん下田別荘への訪問、野尻湖ファミリーキャンプ、我が家でのキャンプ準備委員会、夏祭り、クリスマス楽しい思い出有難うございました。髙津メネットの励ましの書、長谷川さんの癒しのスケッチ、麗子は本当に喜んでいました。

小学校時代、何故か良く解りませんが、社員旅行で山中湖キャンプ場に行ったのがYMCA最初の出会いでした。野尻学荘でのボーイズ、リーダー、大学時代友人とアジア旅行で何故か香港のYMCAに2泊等、大学卒業するまではYMCAとつながりがありましたが、40年後神保さんに誘われ学荘クラブの幹事、そしてむかでクラブへ入会し、再開しました。

この度私事の我儘で退会をしますが、又何らかの関係でYMCAとつながりがあるかもしれません。これからは分相応の生き方で、私がやれる範囲内で依頼されている役目を無理せず、多少の我儘を許してもらい、皆に助けてもらい頑張りたいと考えています。

「物より人、お金より時間を大切に、寄り道をしながら気の向くまま歩いてゆきたい。」 暖かい春が待ち遠しいです。心も温かくなるでしょう。　（土井 記）

＜３月の予定 ＞

1日（火） **東京むかで**・ブリテン印刷会 （16:00～）
1日（火） 東京多摩みなみ・3月本例会
5日（土） 東日本区次期クラブ会長・部役員研修会
8日（火） 東京・3月本例会
10日（木） 東京センテニアル・3月本例会
12日（土） 東新部次期部役員研修会 （18:30～ Zoom）
14日（月） 東京町田コスモス・3月本例会
15日（火） **東京むかで**・3月本例会 18:00～ Zoom
16日（水） 東京町田スマイリング・3月本例会
18日（金） 東京世田谷・3月本例会
22日（火） **東京むかで**・第二例会 18:00～

＜４月以降の予定 ＞

5日（火） **東京むかで**・ブリテン印刷会 （16:00～）
19日（火） **東京むかで**・4月本例会 18:00～
26日（火） **東京むかで**・第二例会 （18:00～）

２ 月 第 二 例 会 報 告

2月22日（火）午後6時よりZoom方式で、第二例会が開かれ、主な検討、確認事項は下記の通り。

1 ブリテン3月号について
取りまとめ編集担当は伊丹一之君。原稿締め切りは2月26日（金）。印刷会は3月1日（火）16:00から。
2 3月本例会の件
3月15日（火）18:00～19:30 Zoomで行う。
卓話者は、東京YMCA外国語学校校長・松本数実主事
3 「シニア Y・Y・Y キャンプ」開催について
2月中に様子を見て、3月に開催の可否を連絡する。中止の際には、10月開催を予定する。
4 60周年記念誌発行について
50周年以降の10年間とするかどうか、予算との兼ね合いもあり検討する。
5 区への自由献金・区費等支出について
区への支出は、目標額を達成する。DBCトライアングル資金に10万円を支出する。
6 2月24日（木）神戸ポートクラブ例会にZoomで参加してください。
7 森本二太郎氏の写真展「光にもとに」
2022年3月8日（火）～14日（月） 銀座・教文館4階「エインカレム・ギャラリー」で開催　電話:03-5250-5052
8 石巻広域クラブ「東日本大震災・記念礼拝」
3月11日（金）13:00～15:15 Zoomで参加してください。
9 野澤寛枝さんの近況について城井廣邦君から報告

（伊丹 記）

出席者:伊丹、今井、櫻井、城井、神保、髙津、長谷川

記念誌に聞く？ 最近のむかで事情

続きはまたこの次ね! カゥイ・バイ・ボーで締めくくった駄文の続きは、記念誌にバトンタッチしてもらうことにしました。

鈴木 榮氏:神様のおめぐみにより、善意に満ち、且つアクティブな「むかでクラブ」に栄光あれ。

阿山剛男氏:ワイズを通じ数多くの友人を得たこと、暖かい友情に恵まれたことに感謝しています。

毛利俊雄氏:気がついてみると、自分も何時しかその魅力の虜になって20年をすぎた。これからも、尊敬すべき先輩と、愉快で凄い仲間と共に良き業に励んで行きたい。

森本晴生氏:出席率があがらないことに、責任を感じなくてよいようになりたいと思っています。

伊丹一之兄:そしてキャンプの経験。次代の子供たちにも、より良き体験と出会いの場を提供してやりたい。

本多謙一氏:メンは中年太り。メネットは子供の食べ残しを食べ過ぎて食事太り。良きメネットの協力を得て、むかでライフはずっと続く・・・・・

長谷川正雄兄:私共夫婦は同日誕生日、子供同様、いつまでも元気でありたい。

櫻井浩行兄:3年前、47才、誕生日に入会式。本年、50才、

会長の大役を頂く。

斎藤昭七氏：25周年を迎える東京むかでクラブに、担当主事として籍をおくことができたことを、誇りと共に本当にうれしく思います。

1986年10月5日発行の「東京むかでクラブ　25周年記念誌」より抜粋　（愛人慕　記）

「思いでのランドセルギフト」報告

いよいよ、「思い出のランドセルギフトプロジェクト」委員会規程（実行委員会2/22開催）が決定しました。今後の活動の基盤が出来上がったと言えます。考えを一つにして、「思い出のランドセルギフト」をワイズの中で広げて行きたいと考えています。

すでに全優石（全国優良石材店の会）のご好意で新品ランドセル100個、石材店の協力で10個集めていただきました。石巻のNPO法人から50個いただき、3月12日、岩手、石巻から川上先生運転のトラックでジョイセフの横浜倉庫にランドセル150個を届ける予定です。東京にいる城井、為我井氏も当日横浜倉庫に行く予定です。2/22　城井が石材店、友人から預かっていた14個のランドセルを横浜倉庫に直接搬入してきました。どの様に受付し、どのような梱包をしてアフガニスタンに届けるのかを確認してきました。現場を直接見て確認したことで安心することが出来ました。いよいよランドセルを積極的に集めましょう。　（城井　記）

下　田　だ　よ　り　（14）

伊豆下田は伊豆半島の先端に位置し、黒潮の影響で冬も暖かいはずなのに、今年は非常に寒く感じます。（年のせい？）それでも2月末になり、菜の花と河津桜が満開となり、やっと春が訪れてきたようです。 蕗の薹、明日葉、ウドの天麩羅など、季節の「はしり」を食す毎日です。

先日読んだ雑誌≪ぶっきょうスクール≫に気に入った文章があったので、ここに記載します。

【タイトル：自由自在な物差し】怒りがおさまらない時、いつも母の声が聞こえてくる。「お待ちなさい、幾度も教えたではありませんか、人はみんな物差しを持っている、自分だけの物差しを持っている、自分の物差しに合わないと不平不満や怒り・憎しみをもって手を上げる。自由自在な物差しを持ちなさい、相手の物差しに合わすことのできる自由自在な物差しを持つのです。」このひとことにどれだけ救われたことだろうか、母の教えをかみしめる。

我がワイズメンズクラブは入会式式文の最後に記載されているとおり「世界友好団体」であり、事業としてYMCAサービスと地域奉仕（CS）を主に行い、会員間の親睦を旨とする組織です。まず仲の良い会員を楽しく増やし、「YサCS」でよい汗をかくことが出来れば幸いです。

一日も早いコロナの収束を期待します。

東京ＹＭＣＡニュース

▼全国YMCAで取り組んでいるいじめ反対キャンペーン「YMCAピンクシャツデー」は、今年は2月23日に設定がされ、その前後の期間に、各部では子どもたちといじめについて考える時間を持ったり、キャンペーンブースを設置したり、ピンクのものを身に着けてアピールする等、様々な取り組みが展開されました。

▼全国YMCAでは、発達支援事業部会と日本YMCA研究所の共催で、オンライン講演会「ネット社会を生きる子どもたち―フリースクールの子どもたちとの出会いを通して」を2月7日に開催し、田辺克之氏（神戸フリースクール代表）を講師に迎え、全国YMCAの職員や関係者110名が参加されました。

▼社会体育・専門学校でも、学生、教職員に呼びかけを行い、ピンク色のお気に入りの写真といじめに対するメッセージをInstagram、ホームページにて発信をしました。

▼米国フロストバレーYMCA夏キャンプのリーダー派遣が3年ぶりに実施される予定です。面接や書類審査で選考されたリーダーは、6月16日～8月23日の期間、フロストバレーYMCAキャンプ場で行われる在米日本人の子どもたちを対象としたキャンプのスタッフとして役割を担うことになります。　（山梨　記）

2月会計報告 ・ リングプル報告

1　月間収入・支出合計　　期間 2/1～1 /28

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	0円	1,680円
活動基金部	9,549円	263,492円

経常支出：通信切手

活動基金収入：Zoom スマイル、CS献金

活動基金支出：ランドセルプロジェクト原資支援金

後期区費、自主献金、送料　（髙津　記）

2　リングプル　2月預かり分

2か月続きでゼロ行進です。政府からの補助金もないし、ゼロ行進・開店休業・・・春まで？ワイズ年度末？夏休み？

コロナの影響か、開店休業状態です。　（神保　記）

編　集　後　記

数日前にロシアがウクライナに軍事侵攻、プーチン大統領は核兵器の使用もほのめかす事態になっています。争いがエスカレートしないことを祈るばかりです。

隣家の紅梅が満開になっています。気象上では3月・4月・5月を「春」と言うのだそうです。　（伊丹　記）